

News Release

株式会社山陰合同銀行

〒690-0062 島根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
<https://www.gogin.co.jp>

2022年7月4日

ソーシャル・インパクト・ボンド向けファンドへの出資について ～官民連携による地域の社会課題解決に向けた取り組みを支援～

山陰合同銀行（頭取 山崎 徹）は、株式会社ドリームインキュベータ（代表取締役社長 三宅 孝之、以下「DI」）が運営する、ソーシャル・インパクト・ボンド（以下「SIB^(※)」）を投資対象としたファンドへの出資を決定し、出資契約を締結いたしましたのでお知らせします。



ごうぎん



当行では、SIB を投資対象としたものとしては日本最大規模となる本ファンドへの出資により、DI や他の投資家の有する SIB に関する知見やリソースを活用することで、地域における SIB の普及拡大を目指してまいります。また、事業化された SIB に対し、本ファンドの事業資金を安定的に供給することで、社会課題の解決並びに持続可能な地域社会の形成に向けて貢献してまいります。

記

1.背景・経緯

当行はこれまで、PPP/PFI 手法の導入支援や、自治体 DX の推進、また脱炭素・カーボンニュートラルの実現に向けたサポート等、社会課題の解決に向けた取り組みを、地元自治体をはじめとした地域のステークホルダーと協働しながら進めてまいりました。

一方で、日々多様化・複雑化する社会課題に対応し、将来にわたり地域の持続性を維持していくためには、新たな官民連携の取り組みが必要との考えから、近年、社会課題を解決するインパクトファイナンスのスキームとして注目されている SIB に着目し、その活用を積極的に推進すべく、本ファンドへの出資を決定いたしました。

2.本ファンドの概要

商号	Next Rise ソーシャル・インパクト・ファンド投資事業有限責任組合
設立	2021年7月1日
所在地	東京都千代田区霞が関3丁目2番6号
運用期間	10年間
無限責任組員	株式会社 DI ソーシャルインパクトキャピタル (DI100%出資)
有限責任組員	DI、株式会社日本政策投資銀行、保険会社 等
投資対象	地方自治体が実施する社会課題解決に資する事業

以上



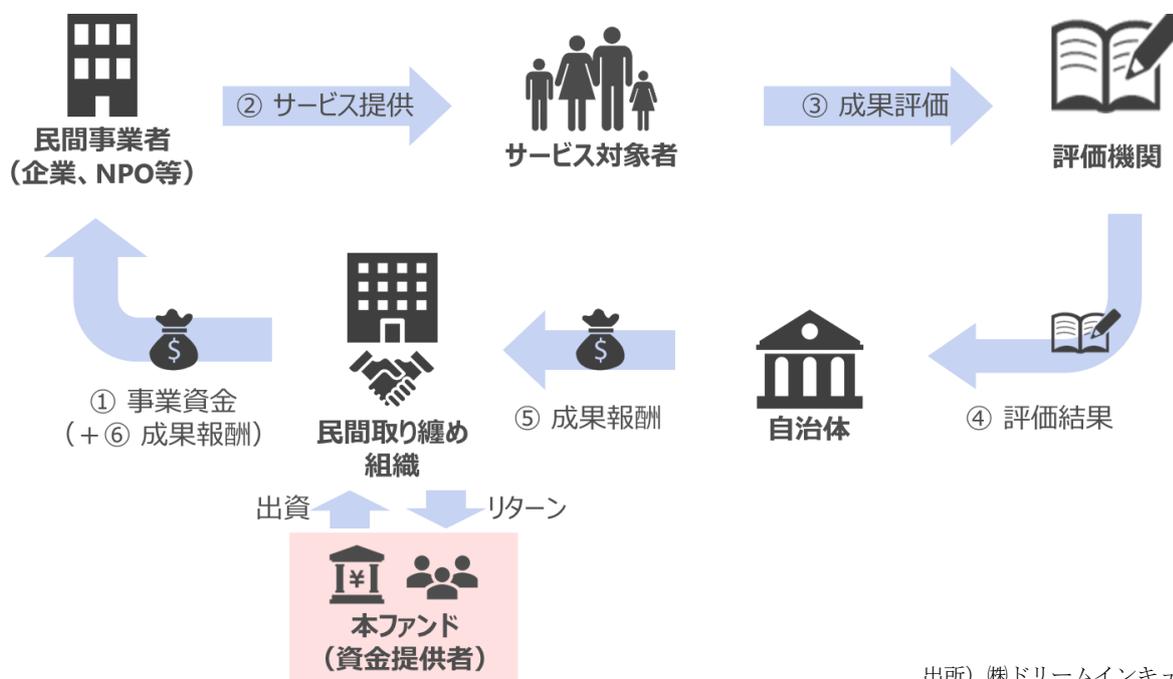
<※SIB (Social Impact Bond) とは>

国又は地方自治体が抱える社会課題に対し、民間事業者のノウハウと民間資金を活用することで、行政コストを抑えながら社会課題の解決を図る新たな官民連携手法の一つ。

民間事業者は投資家や金融機関等の資金提供者から調達した資金をもとに事業を行い、行政からあらかじめ設定された成果指標の達成度合いに応じて支払われる成果報酬（委託料）により返済する仕組みが特徴。

介護予防、公共施設・インフラ、医療等など、事前に予防することで将来発生する可能性のある課題を未然に防ぐことができる事業に適しており、地方自治体の財政支出の中長期的な削減効果が見込まれる分野での導入が期待されている。

<本ファンドの事業スキーム>



出所) (株)ドリームインキュベータ